

日本におけるデジタル化の状況

G584502025 佐藤真優

2025 年 7 月 7 日

1 デジタル競争力ランキング

国際経営開発研究所 (IMD) の調査 [1] によると、日本のデジタル競争力ランキングは図 1 に示すように、調査対象の 64 カ国中、総合で 28 位、準備分野で 27 位となっている。

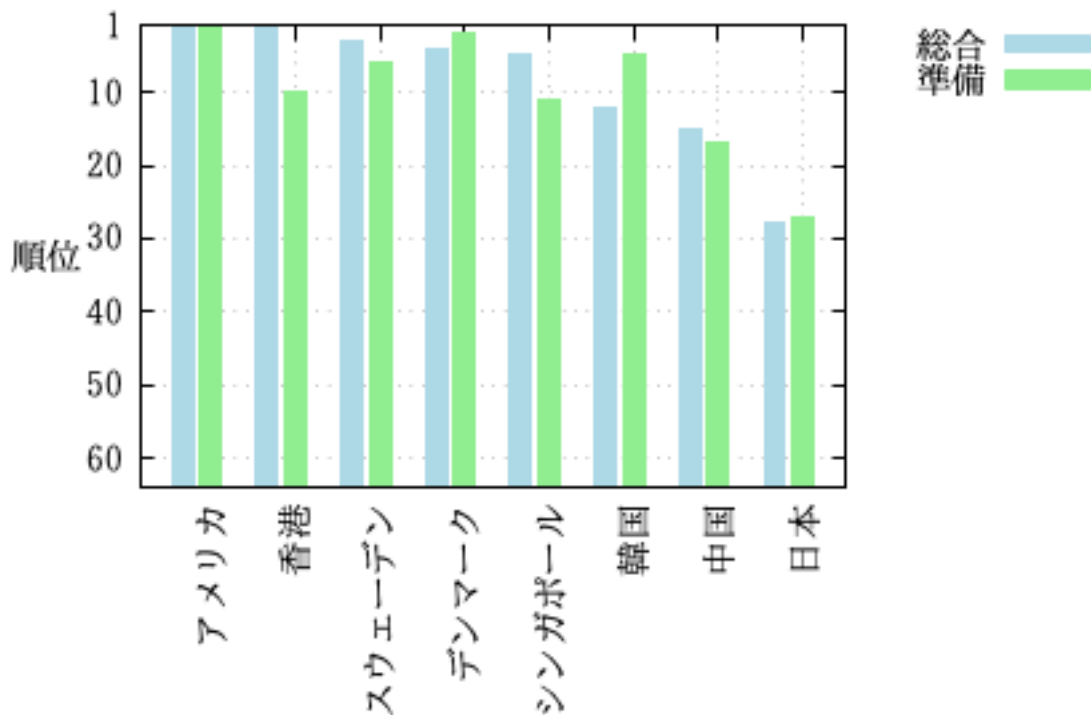


図 1: デジタル競争力ランキング (64 カ国中)

2 ブロードバンドの整備状況

OECD によるブロードバンド回線の普及に関する調査 [2] によると、表 1 に示すように、日本における 100 人あたりの光ファイバー回線の加入者は 39.0 で韓国、スウェーデン、ノルウェーに続いて第 4 位になっている。

表 1: 光ファイバー回線の加入者 (100 人あたり)

順位	国名	加入者数 (%)
1 位	韓国	38.2
2 位	従来型の携帯電話	7.0
3 位	タブレット	26.5
4 位	ノート PC	48.5
5 位	デスクトップ PC	20.9
6 位	ゲーム機	11.4
7 位	テレビ	50.8
8 位	ニュージーランド	23.6
9 位	リトアニア	22.3
10 位	フランス	21.2

3 考察

- デジタル競争力ランキングの日本の順位が低いことから教育や政策支援などに課題があると考察される。
- シンガポールや韓国は高順位。このことからデジタル分野での戦略が結果を出していると考えられる。
- 韓国が一位であることは先進国であることがわかる。このことから都心部を中心とした集中整備や、政府の推進策が結果を出していると考えられる。

参考文献

- [1] IMD. IMD world digital competitiveness ranking. <https://www.imd.org/centers/world-competitiveness-center/rankings/world-digital-competitiveness/>, 2021.
- [2] OECD. Broadband Portal. <https://www.oecd.org/digital/broadband/broadband-statistics/>, 2022.